

業務実施体制

配置予定技術者

担 当	氏 名 生年月日 (協力事務所名)	資 格	その他の資格	実務経験年数
管理技術者	氏名 生年月日 年 月 日(才)	一級建築士 取得 年 月 日		年
建築(総合) (主任技術者)	氏名 生年月日 年 月 日(才)	一級建築士 取得 年 月 日		年
建築(構造) (主任技術者)	氏名 生年月日 年 月 日(才) ()	構造設計一級建築士 取得 年 月 日		年
電気設備 (主任技術者)	氏名 生年月日 年 月 日(才) ()	設備設計一級建築士 取得 年 月 日 建築設備士 取得 年 月 日		年
機械設備 (主任技術者)	氏名 生年月日 年 月 日(才) ()	設備設計一級建築士 取得 年 月 日 建築設備士 取得 年 月 日		年
照査技術者	氏名 生年月日 年 月 日(才)	一級建築士 取得 年 月 日		年

注1:氏名にはふりがなをふること。

注2:委託期間中、常に対応できる管理技術者、主任技術者、照査技術者を定めること。

注3:建築(構造)、電気設備、機械設備が協力事務所の場合、協力事務所名を記載すること。

注4:その他の資格がある場合は最大2つまで記載できる。※別表 技術評価基準 ①第一次審査2.担当チームの能力 評価基準に記載のある資格については評価点数の加点対象とする。

注5:経験年数については令和8年3月31日までにおける一級建築士事務所での実務年数(端数切捨て)を評価する。

注6:記載した資格の資格証等の写しを添付すること。

注7:一級建築士事務所の所属歴が分かる履歴書を添付すること。